



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月14日

上場会社名 株式会社エディア 上場取引所 東
 コード番号 3935 URL http://www.edia.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)原尾 正紀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO兼管理部長 (氏名)賀島 義成 (TEL)03(5210)5801
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	426	—	25	—	12	—	10	—
28年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	6.45	5.79
28年2月期第1四半期	—	—

(注) 1. 平成28年2月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成28年2月期第1四半期の数値及び平成29年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、平成28年4月15日に東京証券取引所マザーズへ上場したため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から当第1四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算出しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	1,003	761	75.9
28年2月期	750	452	60.3

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 761百万円 28年2月期 452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	821	—	142	—	129	—	112	—	71.14
通期	1,500	18.9	215	32.5	200	27.4	174	10.1	108.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年2月期1Q	1,671,200株	28年2月期	1,460,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

29年2月期1Q	一株	28年2月期	一株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年2月期1Q	1,555,143株	28年2月期1Q	一株
----------	------------	----------	----

(注) 1. 当社は平成28年2月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数」を記載しておりません。

2. 平成27年11月12日付をもって普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社を取り巻く環境におきましては、平成28年度のスマートフォンの出荷台数が前年と同様の2,770万台と予測されており、スマートフォンの出荷台数は落ち着いたものの、平成27年9月末の携帯電話契約数におけるスマートフォンの契約数は7,237万件となり、今後も増加傾向が続くと予想されております。(株式会社MM総研調べ、平成28年5月現在)

また、モバイルコンテンツ市場としては、平成26年度は1兆4,566億円(対前年比135%)と成長をしており、中でも特にスマートフォン市場は1兆3,026億円(対前年比156%)と大きく成長をしております。また、スマートフォン市場の内、ゲームが8,938億円(対前年比160%)と非常に大きな割合を占めており、今後もスマートフォンゲームを中心に市場の拡大が見込まれます。(一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム調べ、平成27年8月現在)

このような事業環境の中、当社ではスマートフォンゲームサービスを今後の成長事業と捉えて注力しております。当第1四半期累計期間のゲームサービスにおきましては、アライアンスタイトルの既存タイトルは堅調に推移しており、また、新規タイトルとして株式会社藤商事と共同開発した『マギアコネクト』をApp Store、Google Playにて配信を開始しました。

ライフサポートサービスにおきましては、App Store、Google Play向け本格ナビゲーションアプリ『MAPLUS+声優ナビ』に注力し、同アプリ内に声優コンテンツを拡充しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は426,693千円、営業利益は25,679千円、経常利益は12,610千円、四半期純利益は10,038千円となりました。

なお当社はモバイルインターネットサービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して253,682千円増加し、1,003,695千円となりました。その主な要因は、仕掛品が61,649千円、売掛金が15,799千円減少したものの、現預金が292,427千円、前渡金が18,405千円、無形固定資産が15,668千円増加したことによります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較して55,539千円減少し、242,022千円となりました。その主な要因は、未払金が13,169千円増加したものの、買掛金が30,217千円、預り金が13,428千円、未払法人税等が11,185千円、長期借入金が15,304千円減少したことによります。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較して309,221千円増加し、761,673千円となりました。その要因は、新規上場に伴い資本金が149,591千円、資本準備金が149,591千円増加し、当期純利益を10,038千円計上したことによる利益剰余金の増加によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の業績見通しにつきましては、平成28年4月15日公表の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」に記載の予想を変更しておりません。各公表値(当事業年度計画値)は、売上高1,500百万円(前期比18.9%増)、営業利益215百万円(前期比32.5%増)経常利益200百万円(前期比27.4%増)当期純利益174百万円(前期比10.1%増)であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	318,335	610,763
売掛金	198,881	183,082
商品及び製品	29	-
仕掛品	71,127	9,477
原材料及び貯蔵品	98	48
前払費用	5,259	9,875
前渡金	-	18,405
未収入金	2,179	2,601
繰延税金資産	24,056	24,056
貸倒引当金	△200	△192
流動資産合計	619,766	858,119
固定資産		
有形固定資産	6,279	6,195
無形固定資産		
ソフトウェア	29,266	79,851
ソフトウェア仮勘定	72,468	37,552
無形固定資産合計	101,735	117,403
投資その他の資産	22,231	21,977
固定資産合計	130,247	145,576
資産合計	750,013	1,003,695

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	72,497	42,279
1年内返済予定の長期借入金	53,906	46,936
未払金	51,299	64,468
未払費用	3,639	5,343
未払法人税等	15,123	3,937
未払消費税等	18,023	11,348
預り金	32,031	18,603
賞与引当金	6,918	13,716
情報利用料引当金	8,016	7,615
流動負債合計	261,455	214,250
固定負債		
長期借入金	36,106	27,772
固定負債合計	36,106	27,772
負債合計	297,561	242,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	325,000	474,591
資本剰余金	315,000	464,591
利益剰余金	△187,547	△177,509
株主資本合計	452,452	761,673
純資産合計	452,452	761,673
負債純資産合計	750,013	1,003,695

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)
売上高	426,693
売上原価	225,482
売上総利益	201,211
販売費及び一般管理費	175,532
営業利益	25,679
営業外収益	
受取利息	1
その他	100
営業外収益合計	101
営業外費用	
支払利息	302
株式公開費用	12,865
その他	1
営業外費用合計	13,170
経常利益	12,610
税引前四半期純利益	12,610
法人税、住民税及び事業税	2,571
法人税等合計	2,571
四半期純利益	10,038

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年4月15日付で東京証券取引所マザーズに上場し、平成28年4月14日を払込期日として、一般募集(ブックビルディングにより募集)による新株式160,000株の発行を行いました。また、平成28年5月20日を払込期日として、株式会社SBI証券が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式36,400株の発行を行いました。さらに、当第1四半期会計期間において新株予約権の行使が行われ、新株式14,800株の発行を行いました。

その結果、資本金及び資本準備金がそれぞれ149,591千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が474,591千円、資本準備金が464,591千円となっております。

(セグメント情報等)

当社はモバイルインターネットサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。